

中学生のみなさんへ

みなさんが、これからの社会の中で、自らの可能性を伸ばし、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となっていくために、自分らしい生き方への実現に向け、以下の力をさらに伸ばしていくことを願っています。

《中学生活でさらに伸ばしてほしい4つの力》

【人間関係形成・社会形成能力】 多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力 《例》 他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション・スキル、チームワーク、リーダーシップなど	【自己理解・自己管理能力】 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力 《例》 自己の役割の理解、前向きに考える力、自己の動機付け、忍耐力、ストレスマネジメント、主体的行動など
【課題対応能力】 仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる能力 《例》 情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、評価・改善など	【キャリアプランニング能力】 「働くこと」を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力 《例》 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善など

みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの力を伸ばし、自ら成長させることを意識してほしいと思います。

そして、この「キャリア・パスポート」で、中学生生活を振り返ったり見通したりしながら、学びの軌跡を記録し、積み重ねていくことが、みなさんの今後の人生を創っていくための「道しるべ」になることを願っています。

八浜中学校のみなさんへ

八浜中学校の教育目標との関わりについて

本校は「**誇り**」「**粘り**」「**挑戦**」を教育目標としています。これらは前のページにあった、伸ばしてほしい力と関わっています。

コミュニケーション力、リーダー性、チームワークは困難を乗り越え、**粘り**強く取り組みむ力となります。

自己理解、自己管理能力、課題対応能力は、**誇り**ある自分、**粘り**強く挑戦する自分の力となります。

キャリアプランニング力は目標に向け**粘り**強く取り組み、**挑戦**する力となります。

地域の偉人である鳥人幸吉こと浮田幸吉さんは江戸時代、空を飛ぶことに挑戦しました。その行動を支えたのも「**誇り**」「**粘り**」「**挑戦**」です。現代の八浜に生きるみなさん！キャリアパスポートに自分の「**誇り**」「**粘り**」「**挑戦**」を記録していきましょう！

キャリア・パスポートを作成するねらい

毎年同じように行われる行事や学年特有の活動の記録をもとに1年を振り返ることで、自分の成長を実感できるよい機会になると考えられます。

進級・進学してもそれが引き継がれ、学びに生かされることが大切です。

今の学びが将来、何かにつながっていくことが意識できるようにするためには、学んだことや体験したことから得た「学びをつなぐもの」が必要なのです。それがキャリアパスポートです。

生徒たちへのメッセージ

- ・ 学校生活は充実していますか？何となく日々が流れている感じはないですか？少し時間をとり、自分が取り組んできたことを立ち止まって考えてみましょう。「書く」ことで、あまり見えていなかった自分の思いや考えを形にしてみましょう。そうすることで自分のがんばりや足りなかった部分を見つけることができるはずです。
- ・ おかやまキャリア・パスポートの活動は令和2年度から、岡山県下の小学校・中学校の全学年で行われます。進学先の高校にも引き継がれる壮大な活動です。ぜひ真剣に考えてほしいです。

そして、学校の「通知表」とは異なる「あなた自身による通知表」にしてください。下の表は、各学年のキャリア教育の目標です。

キャリア教育の各目標(中学校)				
	人間関係・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
一学年	○ 中学校生活に適応し、新しい友人との人間関係を作る。 ○ あいさつが人間関係作りに大切であることを理解する。 ○ 相手の個性を理解し、友人と積極的に関わる。	○ 自己の長さを自覚し、積極的に周囲と関わる。 ○ 学校や社会のルールやマナーを守って行動することの大切さを理解する。	○ 学校生活の中で起きた課題について周囲と話し合い、解決に向けて協力できる。 ○ 職業についてICTや様々な方法で、必要な情報を調べることができる。	○ 様々な職業について理解を深め、自己の将来に生かそうとする。 ○ 自己の個性を自覚し、将来の夢や希望について考えることができる。
二学年	○ 中学校生活の充実のため、友人と協力して学習や行事などに積極的に取り組む。 ○ 集団生活向上を目指し、与えられた責任を果たそうとする。 ○ 言他の違いを理解し、他者への配慮ができる。	○ 自己の個性を知り、それを生かしてより良い生活しようとする。 ○ 苦しいことにも前向きに取り組むことの重要性を理解し、行動できる。	○ 職業について興味を持ち、積極的に職場体験に取り組み、職業への理解を深める。 ○ 自己の特性に合わせて、将来像や2年後の進路について考えを深める。	○ 職場体験学習の成果を友人らと共有し、将来の進路選択に生かそうとする。 ○ 周りの社会情勢に対して、自分の考えや意見をもち、それを述べ合うことができる。
三学年	○ 自他の個性の尊重と集団生活の向上のために、豊かな人間関係づくりを進める。 ○ 自己の責任を自覚するとともに、他者への配慮や積極的な働きかけができる。	○ 他者と協働する中で、自己の役割を自覚することができる。 ○ 自らの思考や感情を押し、自己の力を高めるために努力することができる。	○ 将来の進路や就きたい仕事について、友人と話し合ったり、議論し合ったりできる。 ○ 自己の進路について考えを深め、自ら進路選択をすることができる。	○ 自分の考えをもつとともに、周りの意見を聞き、自己の生き方について考えを深める。 ○ 現時点での自分の将来像を描き、目標に向けて努力することができる。

令和2年4月

玉野市立中学校 校長 浅野 元志

